

各位

会社名：株式会社タツミ  
代表者：代表取締役社長 岡嶋 茂  
コード番号：7268 (JASDAQ)  
本社所在地：栃木県足利市南大町 443 番地  
問合せ先：業務部長 蜂須 紀雅  
電話番号：0284-71-3131

## 第 69 回定時株主総会および継続会の開催に関するお知らせ

当社は、2020年5月12日開催の取締役会において、以下のとおり、第69回定時株主総会の開催および継続会の開催方針について決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 定時株主総会の継続会を開催する方針を決定した理由

当社は、2020年6月24日（水曜日）に第69回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）を開催する予定でございますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、決算手続、会計監査人による監査手続等（以下「決算関連手続」といいます。）に遅れが発生しているため、本定時株主総会の目的事項のうち、後記2(1)cの各報告事項について、後記2(1)aの日時に開催の本定時株主総会において株主の皆様にご報告できない見込みです。2020年3月期の決算確定が2020年7月中旬頃になる見込みであることを踏まえ、本定時株主総会においては、後記2(1)cの各決議事項の決議を行い、決算関連手続が完了した後、速やかに本定時株主総会の継続会を開催し、後記2(2)cの報告事項のご報告を行う方針といたしました。継続会を開催して当該報告事項のご報告を行うことにつきましては、本定時株主総会において株主の皆様にお諮りする予定です。

継続会は本定時株主総会の一部となりますので、継続会にご出席いただける株主様は本定時株主総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により決算関連手続が遅延した場合の対応としては、定時株主総会の開催を延期するという方法も考えられるところです。しかしながら、当社といたしましては、本定時株主総会の決議事項に係るご審議、採決をいただき、可能な限り当社の事業運営に対する影響を小さくすることが株主様をはじめとしたステークホルダーにとって望ましいものと考え、例年どおり6月に本定時株主総会を開催し、報告事項の準備が整った段階で継続会を行う方針といたしました。

今後の状況により、本定時株主総会または継続会の運営に大きな変更が生じる場合には当社ウェブサイトにてお知らせいたします。株主の皆様にはご理解賜りたくお願い申し上げます。

#### 2. 定時株主総会の開催概要等

##### (1) 定時株主総会の開催概要

- a. 日 時：2020年6月24日（水曜日）午前10時
- b. 場 所：栃木県足利市南大町 443 番地  
株式会社タツミ 本社工場 3階 会議室
- c. 目的事項：
  - 報告事項 1. 第69期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
  - 2. 第69期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類報告の件
  - 決議事項 第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件
  - 第2号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

※前記1のとおり、上記の報告事項は、本定時株主総会では報告せず、継続会においてご報告する予定です。

(2) 継続会の開催概要

- a. 日 時 : 未定
- b. 場 所 : 栃木県足利市南大町 443 番地  
株式会社タツミ 本社工場 3階 会議室
- c. 目的事項 :  
報告事項 1. 第 69 期 (2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
2. 第 69 期 (2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで) 計算書類報告の件

※継続会の開催日時につきましては、本定時株主総会において継続会の開催をご承認いただいた後、改めて「事業報告」、「連結計算書類」、「計算書類」、「連結計算書類に係る会計監査報告」、「計算書類に係る会計監査報告」および「監査等委員会の監査報告」を添付のうえ、ご案内させていただきます。

3. 今後の見通し (新型コロナウイルス感染症による事業活動への影響等)

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大する中で、当社グループの主要なお取引先である自動車業界も減産傾向にあることから、当社の業績に少なからぬ影響がでると考えております。新型コロナウイルス感染拡大の終息の時期についての見通しは立っておらず、現時点で 2021 年 3 月期連結業績に与える影響を予測することは困難であります。今後の動向を見極め、業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

以 上